

日本フィルハーモニー交響楽団 正指揮者山田和樹  
契約延長決定！！  
(2017年9月～2022年8月)

日本フィルの正指揮者に就任してから早3年半が経ちました。定期演奏会に毎年出演させていただき、「マーラー・ツィクルス」という壮大な企画と一緒に進められていることをとても嬉しく思います。また、昨年の歌舞伎俳優・尾上右近さんとの「春の祭典」の共演もとても印象深く、日本フィルと僕とのオリジナルのコンビネーションが確立してきているような手応えを一回一回の演奏会に強く感じています。

来年はいよいよ共にオーケストラピットに入り、オペラ「カルメン」を上演します。日本フィルと言えば、舞台上での演奏イメージが強いかと思いますが、ピットに入っても新しい魅力を創造できるのではないかとワクワクしているところです。

このような幸せな関係をもっと発展させることは出来ないかと考えていたところ、正指揮者としての契約を2022年まで延長させていただけることになり、大変嬉しく思っています。2012年からの就任ですので、2022年まで丸10年のお付き合いをすることになります。

世界的に、オーケストラと指揮者との契約期間が短くなっている傾向にあって、10年という歳月をご一緒することは、珍しいことかも知れません。より精進を重ね、お客様にも楽員の皆さんにも、しっかりと成長している姿をお見せなくてはならないと、改めて思っています。

また、今回の更新を機に、正指揮者の英語名称が「Principal Conductor」から「Permanent Conductor」に変わりますが、正指揮者というタイトル如何に関わらず、日本フィルとの関係が Permanent に、つまり永遠に続くことが出来たら、こんなに幸せなことはありません。

指揮者の世界では30代などはまだ雛同然であり、至らぬところばかりではありますが、日本フィルの正指揮者を精一杯務めていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



日本フィルハーモニー交響楽団  
正指揮者 山田和樹

……プロフィール……

1979年神奈川県生まれ。東京藝術大学指揮科で小林研一郎・松尾葉子の両氏に師事。

第51回バザンソン国際指揮者コンクール(2009年)で優勝後、BBC交響楽団を指揮してヨーロッパ・デビュー。同年、代役でパリ管弦楽団を指揮、すぐに再演が決定する。2010年には、小澤征爾の指名代役としてスイス国際音楽アカデミーで、2012年8月には、サイトウ・キネン・フェスティバル松本で指揮。日本国内、世界の主要オーケストラで次々と活躍の場を広げている。2015年1月よりBunkamuraで3年間全9回に渡る『山田和樹 マーラー・ツィクルス』を開始。独創的かつ意欲的な企画でも注目を集める。

2010年横浜文化賞文化・芸術奨励賞、2011年出光音楽賞受賞。2012年渡邊曉雄音楽基金音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、文化庁芸術祭賞音楽部門新人賞受賞。

現在、スイス・ロマン管首席客演指揮者、モンテカルロ・フィル首席客演指揮者(2016年9月から芸術監督兼音楽監督)、日本フィル正指揮者、横浜シンフォニエッタ音楽監督、仙台フィルミュージック・パートナー、オーケストラ・アンサンブル金沢ミュージック・パートナー、東京混声合唱団音楽監督。

著書に『山田和樹とオーケストラのとびらをひらく』(アリス館)、音楽の友誌に『私的音楽論考』、共同通信社の配信で『世界を翔るタクト』連載中。ベルリン在住。

……この件に関するお問い合わせ……

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 TEL:03-5378-6311 Fax:03-5378-6161

広報 杉山綾子 sugiyama@japanphil.or.jp 藤田千明 [fujita@japanphil.or.jp](mailto:fujita@japanphil.or.jp)

# Y's Style

正指揮者山田和樹×日本フィルならではの、オリジナリティ溢れるプログラムをお届けする演奏会。

マエストロ自らが吟味したこだわりのプログラムを、開演前に自ら皆様にお話しするプレトークもお見逃しなく。これから始まる音楽会への期待が何倍にも膨らむ、作品の魅力や裏話の数々！ぜひ、少しお早めにお出かけ下さい。

公式ブログ「山田和樹の西方見聞録」配信中！

特集ページ「Y's Style」日本フィルホームページより



## 山田和樹×日本フィルこれからの演奏会

### ■山田和樹マーラー・ツィクルス第6回

2016年3月26日(土) 15:00 開演

Bunkamura オーチャードホール

ヴァイオリン: 扇谷泰朋\*[ソロ・コンサートマスター]

武満 徹: ノスタルジア\*

マーラー: 交響曲第6番《悲劇的》

※主催: Bunkamura オーチャードホール／特別協力: 日本フィル

### ■とっておきアフタヌーン Vol.5 歌舞伎×オーケストラ

2016年8月24日(水)

サントリーホール

※主催: サントリーホール／公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

### ■第682回東京定期演奏会

2016年9月2日(金) 19:00 開演

3日(土) 14:00 開演

サントリーホール

メゾソプラノ: 清水華澄

柴田南雄: コンソート・オブ・オーケストラ

R.シュトラウス: 4つの最後の歌

エルガー: 交響曲第1番

### ■柴田南雄生誕100年・没後20年記念演奏会

2016年11月7日(月) サントリーホール

日本フィルハーモニー交響楽団、

東京混声合唱団、武蔵野音楽大学合唱団

柴田南雄: ディアフォニア

柴田南雄: 追分節考

柴田南雄: 交響曲「ゆく河の流れは絶えずして」

\* 主催: 柴田南雄生誕100年・没後20年記念演奏会実行委員会

### ■藤原歌劇団公演「カルメン」(ビゼー作曲)

東京公演 全4幕 字幕付き原語上演

2017年2月3日(金) 18:30 開演

4日(土)、5日(日) 14:00 開演

東京文化会館大ホール

総監督 折江忠道 演出 岩田達宗

カルメン Milijana Nikolic/Gosha Kowalinska

ホセ: 笛田博昭/藤田卓也

エスカミーリオ: 須藤慎吾/王立夫(ワン・リーフー)

ミカエラ: 小林沙羅/伊藤晴 ほか

合唱: 藤原歌劇団合唱部

※主催: 公益財団法人日本オペラ振興会／公益社団法人日本演奏連盟

### ■山田和樹マーラー・ツィクルス第7回

2017年5月14日(日) Bunkamura オーチャードホール

武満 徹: 夢の時

マーラー: 交響曲 第7番 ホ短調「夜の歌」

※主催: Bunkamura オーチャードホール／特別協力: 日本フィル

### ■山田和樹マーラー・ツィクルス第8回

2017年6月4日(日) Bunkamura オーチャードホール

武満 徹: 星・島(スター・アイル)

マーラー: 交響曲 第8番「千人の交響曲」\*

ソリスト: 未定\*

合唱\*: 栗友会合唱団、武蔵野合唱団 他

※主催: Bunkamura オーチャードホール／特別協力: 日本フィル

### ■山田和樹マーラー・ツィクルス第9回

2017年6月25日(日) Bunkamura オーチャードホール

武満 徹: 弦楽のためのレクイエム

マーラー: 交響曲 第9番 二長調

※主催: Bunkamura オーチャードホール／特別協力: 日本フィル

\* 記載のないものは、日本フィル主催公演

# 山田和樹 日本フィル自主制作 CD 初リリース！ (3月末予定)



山田和樹 (指揮) 日本フィルハーモニー交響楽団  
阪田寛夫 作詩/山本直純 作曲:

児童合唱と管弦楽のための組曲「えんそく」\*

杉並児童合唱団 (指導: 津嶋麻子)

三善晃: 連禱富士

グローフェ: 組曲「グランド・キャニオン」

録音: 2014年9月21日 杉並公会堂\*

2015年9月12日 杉並公会堂

JPS-51CD

## 既発売商品

マーラー: 交響曲第2番 ハ短調 「復活」 (2月19日リリース)



山田和樹(指揮) 日本フィルハーモニー交響楽団

林 正子 (ソプラノ)

清水 華澄 (アルト)

東京混声合唱団

武蔵野合唱団

録音: 2015年2月22日 Bunkamura オーチャードホール(ライブ)

OVCL00592

## 日本フィル正指揮者就任記念アルバム!



指揮: 山田和樹 (指揮) 日本フィルハーモニー交響楽団

ムソルグスキー: 展覧会の絵 (ストコフスキー版) \*

ドビュッシー: 牧神の午後への前奏曲

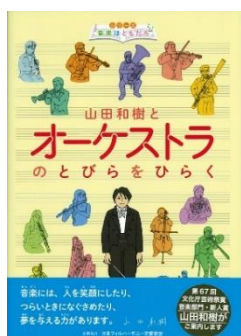
ラヴェル: ラ・ヴァルス

録音: 2011年12月9、10日 サントリーホール

2012年11月9、10日 サントリーホール\*

OVCL00489

## 『山田和樹とオーケストラのとびらをひらく』 (アリス館)



世界の檜舞台で活躍する注目の若手指揮者、山田和樹が子どもたちに語りかけます。

「音楽には人を笑顔にしたり、つらい時になぐさめたり、ときには夢を与える力があります」と。オーケストラの楽器、携わる人々、歴史、曲などの紹介の他、「指揮者になってみよう」などのコーナーも。

初めてオーケストラにふれるのにぴったりの一冊。

ISBN9784752006428